

みちのく潮風トレイル Michinoku Coastal Trail 海のアルプス編 普代村南部～田野畠村

みちのく潮風トレイル 普代村南部～田野畠村ルート

普代駅～田野畠駅 1日コース | 距離 約: 26.1 km | 時間 約: 8時間42分

③ ネダリ浜自然歩道
波の音と海の香りを聞きながら、崖下に作られた道を通行する。みちのく潮風トレイルでも有名な区間。崖と岩肌の特徴模様とそこに並ぶカマツの林、深く広い海と揺らぐワカヤやヤシなどの海岸、ドリームで流れ落ちる滝など、わずか400mの区間にみちのく潮風トレイルの美しさが凝縮されています。

⑦ アンモ浦展望所
北緯40度線上の県境にある展望所で、南側の巨大な崖とそこを流れる下、青森県最大の滝であるアンモ浦の滝を眺める展望所です。トレイルコースからは少し寄り道になりますが一見の価値は十分にあります。

⑪ 北山崎展望所
三陸復興国定公園の指定理由である「海食崖(海岸の崖)」として、最も価値が高いものとされるのが北山崎で、このエリヤの谷称す「海のアルプス」のイメージどおりです。延々と続く巨大な崖は、崖上の展望所から見ても、崖下のトレイルから見ても圧倒されます。朝日に輝く北山崎は、日本屈指の風景美を誇ります。

⑭ 手掘りトンネル(隧道)
みちのく潮風トレイル「海のアルプス編」の最大の特徴は、歩行可能なギザギザで崖下の海巻石を行き来するコースとなっています。さらに田野畠村のコースでは崖が漁港に出ているところに穴を開けて作った隧道(トネル)が作られています。このトネルの魅力一つは、このよななづべチャーバーがいっぱいいることです。トンネル内はまっさらです、ヘッドランプを持って行きましょう。

⑯ 明戸海岸防潮堤震災遺構公園
東日本大震災の津波は、田野畠村にも大きな被害をもたらしましたが、わずか2本のアカマツを残して樹木も施設も流失していました。震災から数年が経過し、人々が津波の脅威を忘れないように、壊れた防潮堤をそのまま保存し、見学できる場所として整備しています。

1日コース

田野畠駅～鵜ノ巣断崖 半日コース | 距離 約: 7.7 km | 時間 約: 2時間34分

⑬ ハイベ・コイコロベ海岸、巨大津波石
ハイベ・コイコロベ海岸ともう一つの駅は、海上に沈める風景になります。宮古海岸という地質が露出しており、白亜の化石がよく見出される場所として知られています。海岸には東日本大震災の津波で動いたとする巨大な津波石が横たわっており、津波の威力をさまざまに感じることができます。

⑭ 北山崎断崖クルーズ観光船
北山崎を走る北山崎線もまた、海上に沈める風景になります。宮古海岸という地質が露出しており、白亜の化石がよく見出される場所として知られています。海岸には東日本大震災の津波で動いたとする巨大な津波石が横たわっており、津波の威力をさまざまに感じることができます。

⑯ 三閉伊一揆発祥の地
江戸時代後期、財政難にあぐね南都盛岡藩は度重なる臨時の税を民衆に掛けました。これに耐えかねた民衆が藩政の改革を訴えて、2度にわたり反乱を起こす「三閉伊一揆」といいます。三閉伊とは現在の岩手県・東北地方の名前で、三閉伊の名前は、江戸・小笠原・久慈の3つの藩が連携して反乱を起したことに由来します。久慈の藩主は、田野畠村初代の源五兵衛が呼びかけたとされ、この場所が一揆発祥の地とされています。

⑰ 鵜ノ巣断崖
北山崎と並ぶ大断崖を有し、岬や海蝕洞などの複雑に入り組んだ地形が組み合わさる北山崎に比較し、直面に海からそそり立つ地形となっており、断崖上部からの高角度は北山崎を上回ります。豪快な断崖の上部は平坦面となっています。アカマツが美しい海岸沿いには、天狗から糞を守る環境の中、琵琶島のサガラ蟹が営巣していることがあります。また、周囲を飛ひ回る雀を観ることができます。

**⚠️ 手掘りトンネル(隧道)について
ヘッドランプが必要です。**

**⚠️ 潮位について
高波・満潮で通行できない箇所があります。
潮位表を見て計画的に行動して下さい。**

**⚠️ 落石について
崖下を通行する際は落石に注意してください。**

1日コース

田野畠駅～鵜ノ巣断崖 半日コース | 距離 約: 7.7 km | 時間 約: 2時間34分

トレイルセンター
【北山崎ビターセンター】
田舎駅舎及び駅前店の「みちのく潮風トレイル」や情報の情報をお問い合わせています。館内には田野畠村の季節ごとの自然や歴史風俗を紹介するショーケースがあり、お問い合わせ先 TEL: 0194-33-3248

観光案内所
【机浜番屋】
漁師が使う作業小屋（番屋）が立ち並んでいます。その一角にインフォメーションセンター施設があり、北山崎ビターセンターと共に「みちのく潮風トレイル」の観光の情報を提供しています。お問い合わせ先 TEL: 0194-37-1211

トレイルを歩くためのルール

自然を大切に
動物を持ち帰らなければなりません。そして見守るだけにして、思い出としての心に込めて下さい。

ゴミは全て持ち帰る
ゴミを食べた動物が死んでしまったり、餌付いて人間に危険を加えたりすることに繋がります。感動と一緒に家まで持ち帰りましょう。

禁煙・火の取り扱い注意
山火事の恐れがあるので、トレイルは原則禁煙です。また、たき火は指定の場所で行いましょう。

トレイルセンターや観光案内所で販売する取組

みちのく潮風トレイルと連携する取組

【三陸ジオパーク推進協議会】
田舎駅舎及び駅前店の「みちのく潮風トレイル」や情報の情報をお問い合わせています。館内には田野畠村の季節ごとの自然や歴史風俗を紹介するショーケースがあり、お問い合わせ先 TEL: 0194-33-3248

【三陸鉄道（株）】
トレイルと「三鉄」は相性抜群。「三鉄」を主に使用は、日々やりとりのウケ干渉を避けるため、運転の時間を調整して運転して取組を進めています。

【NPO法人体験村たのはなネットワーク】
北山崎ビターセンターや机浜番屋を管理運営する団体です。机浜番屋では、サッパ船アドベンチャードラゴンボートによる海上競争、塩づくり体験、ワニのぬめき体験、震災記念館、オバーカー地区、ガイドなしの体験プログラムを提供しており、みちのく潮風トレイルのトレイルガイドの紹介をしております。お問い合わせ先 TEL: 0194-37-1211 (机浜番屋に同じ)

【いわて三陸観光復興プラットフォーム】
北山崎ビターセンターや机浜番屋を管理運営する団体です。机浜番屋では、サッパ船アドベンチャードラゴンボートによる海上競争、塩づくり体験、ワニのぬめき体験、震災記念館、オバーカー地区、ガイドなしの体験プログラムを提供しており、みちのく潮風トレイルのトレイルガイドの紹介をしております。お問い合わせ先 TEL: 0194-37-1211 (机浜番屋に同じ)

トレイルを歩くためのルール

自然を大切に
動物を持ち帰らなければなりません。そして見守るだけにして、思い出としての心に込めて下さい。

ゴミは全て持ち帰る
ゴミを食べた動物が死んでしまったり、餌付いて人間に危険を加えたりすることに繋がります。感動と一緒に家まで持ち帰りましょう。

禁煙・火の取り扱い注意
山火事の恐れがあるので、トレイルは原則禁煙です。また、たき火は指定の場所で行いましょう。

トレイルを歩くためのルール

自然を大切に
動物を持ち帰らなければなりません。そして見